

特67

353

肉
外
詣

館書圖京東

一	六	西	音	和
冊	號	八	樂	書
		架	函	門
			類	

074921-000-1

特67-353

内外詣

金剛 氏重/編

M17

CEL-0011



時 35

ワキ

内外詣

光り長閑き日。本や。内外の宮に系らん。

捧是ハ當今に仕奉るは下也。扱も我君伊勢

太神を信。わひ。臨時のこてぐらを捧らま

ひ程小。急系詣仕まごの宣旨を蒙り。只今勢

物の旅路に趣ハ上ハ春ハ立ハや矢走の浦の朝霧

脇装束ハ腋能く通りまき小面をく唐織舞着ニテクツロキ長緒ヲ多ルトキ幣ヲ持ニテ立鳥帽子白綾帯袴衣白大口ニテ後皇月ニ同シ

打くた乳引末を水海や影をたふ見え海る
鏡の峰を余はふ見て打松のありし鈴麻川
園のさうて是そ此伊勢の宮居ふつたにたり
急下い程に伊勢の宮居に暮てひ心静り
神拜りさふするにくひセイ治まる御代のあも
神風や伊勢の宮居に出るちのりミテくまらぬ

夜半は星迄と入和光にゆる影をらんキテあり
かこや五十鈴の清き宮柱太妻立て秋津海の
え神ミツ稜威らふと國小イ停さてをちるあまの
いさや志た賤の身にありさるるをみる
くに隔ていましイウ神ヤはる伊勢の内外下の宮柱
打上あてし盟にありさるる打くは末ハ

さかえちるん。皇太神乃清心に叶はんぞ下も思ひ
まハ下打只い直を本とて仰きて仕へかせよ
く下いには是成宮人にかへた事の下下此方
の事にてはり何事にくひそ下是ハ當今小
仕へ奉るは下成り。勅使に糸指仕て有ととよ

何ぞ勅使にくひそ下や下中下の事

二

唯今下此御糸宮返ひくを清目か下ととよ

急下た祝詞を糸らせひ入下畏て上い下謹上再拜

上高間の原に神集り下ます下く。天の岩戸をわ

ひらた。あかえ入下まき雲哉伊豆のふぶにちま

きて下あ下めせ。神天長地久上直ちま下ハ下とよ

安くたの下む清意。伊き下頼下くを下後殿の神。

ハ百萬の神等。聞百受給へ也。恐^{カシコ}こやす^同。実^ヨは

ありか^ヤやけ神の^ナく^ナ涼き^ナあ^ナの道^ナ廣^ナく

萬物を出^{モツ}ま^ナし^ナ四^ナ海^ナの^ナ静^ナに^ナく^ナ。実^ナ君^ナと^ナ身^ナ長^ナハ

水^上み^ナつ^ナよ^ナく^ナ船^ナを^ナう^ナか^ナあ^ナら^ナは^ナ日^ナの^ナ本^ナそ^ナあ^ナり

か^下た^ナく^ナツ^ナク^ナ支^ナ神^ナの^ナ御^ナ孫^ナの^ナ末^ナ長^ナく^ナ。君^ナ長^ナ親^ナ

子^シ支^フ婦^フ一^ケ兄^ケ弟^イ也^イ。と^ケも^イに^テ禮^イ義^テを^イと^イす^イと^イか^イや^イ本

サシテ

申^{サシテ}に^ナも^ナ人^ナと^ナ天^ナ地^ナの^ナあ^ナを^ナう^ナけ^同。父^ナ母^ナの^ナ身^ナを^ナか

生^ナま^ナ来^ナて^ナ。赤^セ子^キの^ナ身^ナよ^ナり^ナ哀^ナ憐^ナ乃^ナ情^ナに^ナよ^ナり^ナて

人^ニと^ニあ^ニら^ニる^ニ。ま^ニま^ニあ^ニら^ニる^ニを^ニ考^ニへ^ニあ^ニら^ニる^ニ一^ニ時^ニの^ニ命^ニを^ニ保

忍^ニぶ^ニ。是^ニも^同神^ニ君^ニ父^ニ母^ニの^ニま^ニ思^ニ詞^ニに^ニ盡^ニす^ニか^ニら^ニる

あり^ナ。日^ナ月^ナと^ナ六^ナ合^ナを^ナて^ナら^ナせ^ナと^ナも^ナ真^ナと^ナ正^ナ直^ナの

頭^下を^下照^下す^下。下^下哉^下水^下晶^下の^下玉^下の^下内^下に^下御^下影^下を^下う^下け^下

かへり其如く人の身も清浄心の頭をふかく天照
らす皇太神の御神言ハ有難や打君小仕て義
を守り已を卷一身を研忠信に仕へ申入し
孝行の其道多き中にこそ父母の我子ハんに信の
深き物なきバいうなる遠國小ひとり存せしむ
行末の心にかぐる事なりとたれきと成りませ

中を先とする友とまわし信有て
意趣を以て身裁捨る事ハのき程我ハ不和
ちりやも君の爲によした人をハ徳を奉て褒へ
此理を弁ハ夫婦兄弟朋友子孫家人に
るまろく五常の道に叶ひらん是本立て道成
とこにんえにんき実カ難き物語くらに

漆とて見えし。り。ま。つ。時刻も来りて有る意

き神乐を奏らせ獅子をを徒舞い入。畏て

い。い。に。や。い。意。た。神。乐。を。ま。あ。ら。せ。い。入。心。得

中。て。い。し。尔。程。小。時。移。り。く。宜。祓。り。お。く。み。も。数

玉。り。て。月。を。雲。を。白。妙。の。袖。を。い。入。り。て。神

く。く。く。上。千。早。振。神。乐。五。日。の。風。や。十。日。の。雨。を。潤

ふ。獅。く。の。舞。獅。子。同。お。く。め。り。山。風。に。打。く。浪

の。鼓。を。奏。し。ら。り。て。幾。葉。代。と。舞。納。む。き

ハ。星。月。神。燈。志。く。み。わ。ん。ふ。や。東。の。さ。り

み。ま。の。雲。を。か。く。や。た。出。る。日。神。の。清。空。あ。り

を。き。か。へ。八。夜。を。ぬ。り。や。内。外。の。宮。居。よ。を。明

り。や。内。外。の。宮。居。の。業。り。ま。さ。く。そ。く。く。た。れ

明治十七年五月六日出版御届
同年五月 刻成

價金一錢

編輯兼出版人

金剛氏重

芝區南佐久間丁二丁目十五番地

製本

吉川半七



